

令和3年3月17日

関西におけるサイバーセキュリティ対策の実態把握 &
日本初！地域のメディアが取り組むサイバーセキュリティ啓発活動
～アンケート、ヒアリング調査の結果報告 & 福井メディアコンソーシアムの取り組み～

近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センターでは、「関西サイバーセキュリティ・ネットワーク」として、サイバーセキュリティに関する人材育成や認識醸成の取り組みを行っています。

近畿2府5県（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）の製造業、情報通信業、運輸業、卸売業・小売業を営む企業に対して、サイバーセキュリティ対策やテレワークの実施に関するアンケート、ヒアリング調査を実施しましたので、その結果を公表します。

また、3月22日開催予定の「サイバーセキュリティ地域別セミナーin 福井」において、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などメディアが中心となって、サイバーセキュリティの啓発活動を行う日本初の「福井メディアコンソーシアム」の取り組みを紹介します。

1. サイバーセキュリティ実態把握調査

IoT、AIなどのデジタル技術の導入が進んでおり、それに伴って、サイバーセキュリティの重要性が高まっています。近年においては、情報セキュリティ対策が強固とはいえない中小企業を対象にサイバー攻撃やそれに起因する大企業等への被害が顕在化してきており、大企業のみならずサプライチェーンを構成する地域の中小企業であっても、サイバー攻撃の脅威にさらされている実情が明らかになっています。

また、コロナ禍のなかで、中小企業がテレワークの導入を急速に進める中で、テレワークセキュリティの重要性は増大しています。中小企業がサイバー攻撃の脅威から身を守りつつ、デジタル化による恩恵を享受するためには、サイバーセキュリティ対策の強化が急務となっています。

関西におけるサイバーセキュリティ対策及びテレワークに係る実態を正確に把握し、今後のサイバーセキュリティの機運醸成、人材育成の取り組みの基礎資料とするため、アンケート調査（別紙1-1）（別紙1-2）、ヒアリング調査（別紙2）を実施しましたので、その結果を公表します。

【アンケート概要】

調査期間:2020年10月中旬～11月13日

調査方法:Webフォームによる回答(設問数 24問)

調査対象:近畿2府5県(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、

和歌山県)に本社をおく、下記条件に該当する企業

・「製造業、情報通信業、運輸業の従業員5名以上」

・「卸売業・小売業の従業員10名以上」

主催:経済産業省近畿経済産業局(事務局 一般財団法人関西情報センター)

2. サイバーセキュリティ地域別セミナーin 福井

サプライチェーンセキュリティ対策の必要性が高まる一方、地方の中小企業においては、セキュリティに関する危機感が弱く、またサイバーセキュリティの人材リソースの不足など、ますますセキュリティ対策が遅れ、危機的状況になる恐れがあります。

また、中小企業のセキュリティ担当者は一人担当者や兼任担当者が多く、特に地方においては、サイバーセキュリティ情報の収集や業務を行う上での悩みを共有する場が不足しております。そこで、域内関係者間のつながりを深めることを目的として、福井県で地域別セミナーを開催します。

- | | |
|---------|---|
| (1) 日 時 | 3月22日(月曜日) 14時00分～16時00分 |
| (2) 主 催 | 関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター) |
| (3) 場 所 | 福井市にぎわい交流施設ハピリンホール
(福井市中央1丁目22-1)
※YouTubeLiveによるオンライン配信も同時開催 |
| (4) 対 象 | 関西、福井圏内の民間団体、企業、大学等研究機関、個人等 |
| (5) 内 容 | |
| 基調講演 | 株式会社ラック 代表取締役 西本 逸郎 氏 |
| 講演1 | 株式会社ビットブレイン 代表取締役 斎藤 智示 氏 |
| 講演2 | 株式会社ウララコミュニケーションズ |
| 施策紹介 | 主催団体等 |

※近畿経済産業局の下記ホームページで詳細をご確認ください。

https://www.kansai.meti.go.jp/2-7it/k-cybersecurity-network/210120_1press.html

【参考】サイバー防災 福井メディアコンソーシアムについて

福井県内の新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのメディアが中心となって、サイバーセキュリティの機運醸成に向けた啓発活動を行う、日本初のコンソーシアムが発足。

(設立趣旨)

あらゆる分野でIoTやAI等のIT技術の利活用が不可欠になり、急速にITが普及していく一方で、ITに対するリテラシーが追いついておらず、現に個人情報や重要な技術情報などを狙うサイバー攻撃が増加、多様化しています。

地方都市である福井県においては、サイバーセキュリティに対する危機感が弱い
ため、セキュリティ対策が遅れていく恐れがあります。また、そもそも最新の情報取得
が難しく、サイバーセキュリティ人材の確保については質的・量的いずれの観点から
も非常に厳しい状況にあります。

そのようななか、地方において影響力の大きい民間メディアが中心となって、サイ
バーセキュリティの啓発活動を行う日本初の取り組みとして、「福井メディアコンソーシ
アム」を立ち上げ、イベント・フォーラムの開催や各社媒体を活用した普及啓発のキャ
ンペーンを実施する予定です。

また、本事業に継続性を持たせるため、慈善事業ではなく、自立したコンソーシア
ム運営を目指します。

(コンソーシアムのイメージキャラクター)



サイバー防サイ、 おまかせくだサイ。

メディアコンソーシアム
イメージキャラクター

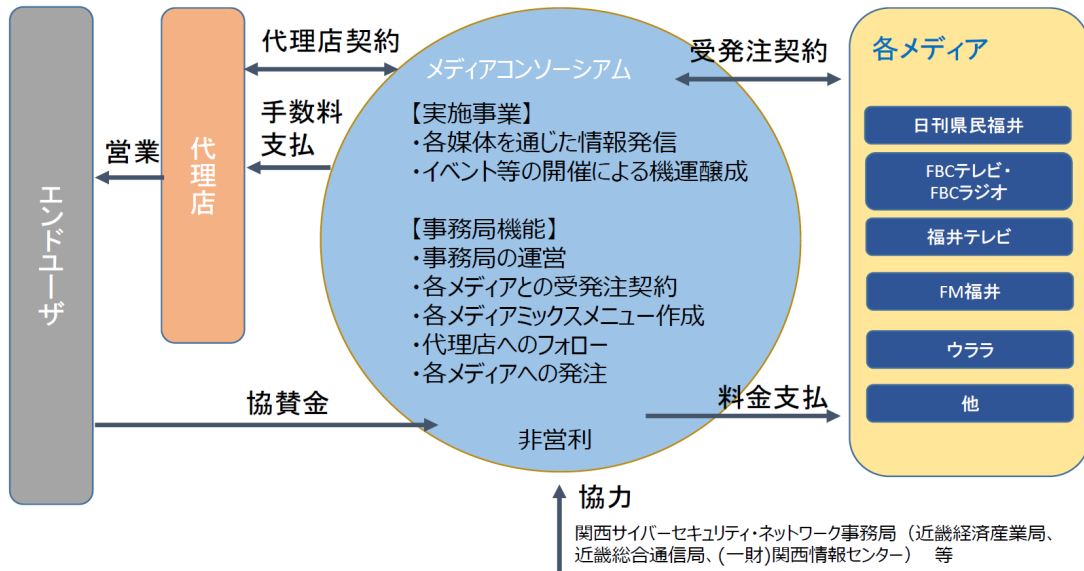
SaiBo サイポー



(運営スキームのイメージ図)

サイバー防災 福井メディアコンソーシアム

セキュリティの機運醸成を目的としたメディアコンソーシアム運営スキーム (イメージ)



お問い合わせ先

近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課長 大塚
担当者：庄司、中島 電話：06-6966-6008、FAX：06-6966-6097

